

あかしあ

AKASHIA

- 発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会 理事長 岸本美恵子
 ●連絡先 〒121-0012 東京都足立区青井4-30-5
 電話 03(3849)1188
 FAX 03(3849)7001
 ●印刷 足立区大谷田就労支援センター
 法人ニュース「あかしあ」隔月25日発行

平成25年度第2回評議員会・理事会報告

・開催日 平成25年9月9日(月)

・評議員会 午前10時～午前10時50分

・理事会 午前11時～11時15分

・場所 足立あかしあ園3階会議室

・報告事項

①綾瀬あかしあ園の空調設備改修工事について

②「青井ハウス」今後のスケジュールについて

・議案

第1号議案 「舎人あかしあ園」建設事業計画について

第2号議案 施設整備積立金・積立預金取崩し手続きについて

前記議案についてご審議いただき、第1号議案・第2号議案とも
 原案通り承認されました。

今回の評議員会では、「大規模な通所施設の必要性は十分に理解
 できるが、保護者の高齢化を勘案すれば、ケアホームや緊急時にフ
 オローできる事業の整備を急いで欲しい」というご意見をいただき
 ました。近年、保護者の高齢化、入院等による待ったなしのご家庭
 が顕著になってきています。

身体に障がいがある方を対象としたケアホームについてはバリア
 フリー、スペース、エレベーター設置等の費用問題があり、知的障
 がいがある方を対象としたグループホームに比べ展開が遅くなると
 いうことを発信し、関係機関にも具申してきた課題です。各施設の
 地域生活支援担当者を窓口にも、利用者の方をSOS事業でお預かり
 したり、ご家庭に出向いて薬の管理や意向をお聞きしながら、ショ
 ートステイ利用や他サービスへと繋いできています。

平成22年に、ケアホームと共に多目的支援施設として支援センタ
 ー谷中を開設しましたが、その後、オーナー様のご理解で、綾瀬ハ
 ウスに続いて、来年4月には青井ハウス2棟が開設されます。まだ
 まだ希望する方の需要に追いつかない状況ですが、中期経営計画
 (平成23年～27年)に沿って、医療ケアの対応や相談支援事業と共

に、様々な形の居住の場を検討し、安心して地域の中で生活し続け
 られる土台作りを進めてまいります。

今後とも、関係者の皆様のご支援ご協力のほどよろしくお願い申
 し上げます。

あいのわ相談センター

5月にデビューして、相談担当者会議を中心に相談事業を進めて
 います。まずは知名度ゼロからの脱却。相談支援事業の存在や、計
 画相談の利用について知ってもらわねば、ということで法人内各施
 設の保護者会・家族会、職員会議にてお時間をいただき、説明会を
 行いました。利用者の方には、各施設の相談支援担当者から説明を
 させていただいています。

現在は、各施設の相談支援担当者2人3脚で、家庭訪問や計画
 書の作成を行っています。その後のサービス担当者会議、モニタリ
 ング等も始まりました。7・8月で6名、9月は11名の方にお声を
 かけさせていただいています。

家族会の質問の中には、親の介護がままならなくなった時にずっ
 と見てくれるのか等、いろいろな質問をいただき、行政が求めるも
 の以上に相談事業の重さを感じています。聞き取り調査の中では、
 居宅サービスの充実、スポーツ・サークル等休日や余暇時間を過ご
 せる場所がほしい、入所しているが他の生活もしてみたい、就労の
 場がほしいなどのお話も伺いました。

また、ご本人、ご家族の思いを明記し、利用しているサービス提
 供事業所間で共有することにより、ご本人も支援側も安心でき、支
 援の質も上がるのではないかと考えています。課題だったことが通
 所施設で改善され、それを居宅支援の方にも喜んでいただくという
 ようなこともあって、繋がっていることの素晴らしいさを感じていま
 す。

まだまだ不慣れですが、各施設と連携しながら、住み慣れた場所
 でその人らしくいつまでも暮らし続けられるように、相談センタ
 ーがその一助となればと考えています。

あいのわ相談センター… ☎03-5856-4114

(大手)

足立あかしあ園だより

暑い日が続いていますが、朝晩は涼しさを感じることが増えてきました。

さて、足立あかしあ園では、利用者行事委員のメンバーが中心となり、全員でパフェを作ろう！と企画をしました。生クリームをモリモリにされる方や、トッピングを溢れんばかりに飾る方、きれいに色を考えながらトッピングをされる方など個性あふれるパフェができました。素敵な笑顔と共に、お1人お1人写真を撮り園内に掲示しています。



また、足立区生涯学習振興公社の方と、利用者代表の方で話し合いを行いながら、園内でクラシックコンサートを企画しました。

当日は生演奏を間近で聴き、一緒に楽器を使いながら唄ったり、踊ったり

と素敵な時間を過ごしました。

10月6日は、

ふれあいフェスティバルを行います。足立あかしあ園は今年で20周年を迎え、

「感謝」「愛情」「真心」の気持ち

持ちをテーマにしたいと、今年は「ハートで輪をつなごう」みんなの心を一つにと決まりました。

気持ちを込めて、フェスティバルの準備に力を入れています。

ぜひ皆様で遊びにいらしてください。(飯島)



綾瀬あかしあ園だより

毎日のこの暑さ・・・本当になんとかしてほしいです。体調維持が難しい時ですが、綾瀬の皆さんは毎日元気に過ごしています。

今回は、毎月2回、第1、3金曜日に実施しているサークル活動について紹介したいと思っています。サークル活動は、皆さんのやりたい事の実現です。

専門の講師に来ていただくことで、質の高い活動を提供することを目的にスタートしました。利用者さんは、一人ひとりがそれぞれ自分がやってみ

たい、合っているサークルを選んで決めていきます。今現在では、

4つのサークルがあります。

・フラワーアレンジメント

・体操

・美術

・トランポリン

です。

毎回、先生を交えて、グループの垣根を越えて、楽しそうに、真剣に取り組んでいて、真剣に取り組んでいる皆さんの姿が見られます。皆さん、確実に成長も見られ、日常では発見できないこともたくさんあります。今後

も、先生との時間を大事に、楽しく、充実した時間となるよう取り組んでいきたいと思っています。興味のある方はぜひ、のぞきにきてください。

9月、10月は宿泊行事が控えています。皆で楽しんで行ってきました！

(森)



竹の塚あかしあのだきずな(生活介護入所)だより

残暑も少しずつ落ち着き、秋の足音が聞こえてきましたが、いかがお過ごしでしょうか。秋といえば・・・食欲の秋！読書の秋！芸術の秋！スポーツの秋！と、紅葉した木々のように色とりどりの秋が思い出されます。

きずなでは、毎年恒例となった芸術祭を7月末に開催しました。今年度は、夏と海をテーマに作品の募集を行いました。ペットボトルで作った魚の水族館や、夏を連想させる花火やビールを題材にした作品。杜祭にご来場いただいたお客様に書いていただいた海の生き物のイラストも華を添え、暑い夏に、いつときの清涼感を感じられるような素敵な芸術祭となりました。

8月には暑い夏を乗り切ろうと屋外で「カムバック！びちゃびちゃパラダイス」を開催。水鉄砲やバケツ等を使い、利用者の方も職員も一緒になって水の掛け合いをしながら楽しみました。

秋の深まりと冬の足音が近づく9月から11月にかけては、待ちに待った1泊2日の旅行があります。旅行先で何をしようか、何を食べようか、それぞれのグループに分かれて楽しい話し合いが聞こえてきそうです。

今、きずなでは秋に行なわれる法人

設立20周年記念式典にむけて、記念品のミサンガづくりの追い込み作業に日々、取り組んでいます。利用者の方が一針一針、真心を込めた思いが皆様に届きますように祈っています。これから、利用者の方の記憶に残るような思い出を、共に紡いでいけるよう職員一同、頑張っていきたいと思ひます。

(池野)

竹の塚あかしあの杜のぞみ (生活介護通所) だより

連日暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

のぞみでは暑さに負けずに夏のイベントや、作業をおこなっています。

結(ゆい)グループでは普段、外注作業でハンガーの製作をおこなっていますが、初めての工賃支給がありました。お昼に竹の塚駅近くの居酒屋さんへ行き、おいしい食事を楽しみながら初めての工賃をもらいました。ハンガーは1日で数百個製作する事も多々あり、皆さんとても頑張っています。

咲(さき)グループは縁日をおこないました。当日は、午前中に咲グループ全員で調理をおこないました。縁日でよく見かける焼きそば、大きなフランクフルト、お好み焼きを作りました。焼きそばは1人分の量がとても多く、皆さんからは「お腹いっ

ぱい！」の声がたくさんあがっていました。午後からは他グループも参加し、射的、スーパールすく、紙芝居

(嬉しいおやつ付き！)です。射的は利用者の皆さんと作った的を割り箸でつぼ

うで倒し、景品をゲットしました。なか

なかの倒れず、的に近づいたりしな

から何度もチャレンジして

いる方もいました。

心(こころ)グループは、屋上で流

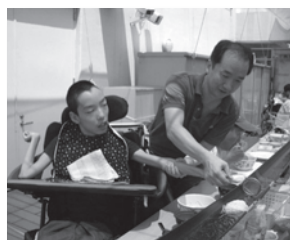
しそつめんをおこないました。

皆さん自分で、流れてくるそうめん

をすくって食べました。たまにそうめ

んと一緒に心グループで栽培したトマ

トが流れてくる事も！皆さんいつもよ



ました。また、シャワーホースで水をかけあい、涼しみながら夏の楽しい時間を過ごしました。

大谷田就労支援センター 大谷田ホームだより

(小山)

この6月に、就労継続支援B型の利用者の方お2人が一般就労されました。新しい職場での、お2人の活躍振りをご紹介させていただきます。

お1人は、高いパソコンのスキルが認められ、高齢者福祉施設の事務職として採用が決まりました。定期的にハローワークに通われ、年数回の面接会にも継続的に参加されていきました。今回、苦勞しながらも、見事に夢が叶った瞬間に立ち会わせていただくことができましたことは、支援員として大変光栄なことでした。

業務内容は、高齢者福祉施設に通所されている方の名簿の作成やデータ整理、通所計画、介護経過

の入力など、得意とするパソコンを駆使しての

お仕事になって

います。介護保



険に関する専門用語も多く出てくるため、休日には介護保険の仕組みなどを勉強されているとのこと。

入職して約3カ月。職場にもだいぶ慣れて、先日訪問した際には、職場の人たちに歓迎会を開催してもらったことなどを、うれしそうに話して下さいました。ご本人の当面の目標は、正社員になること。これからも、ご本人の良き応援者として、応援し続けていきたいと思ひます。

(鉤流)

お2人目は、大谷田就労支援センターの近くにある、某ホームセンターに就職された方です。この方も、大谷田就労支援センターのB型で作業をしながらスキルアップを図り、昨年度から本格的に一般就労を目指した活動に取り組み、面接会にも定期的に参加してきました。そして、この度の面接にて見事、採用が決まり就職との運びとなりました。

職場では園芸コーナーを担当し、主に水やり・花の手入れなどを行

っています。今

年の猛暑の中、

ご本人は開店前

から、誰よりも早く園芸エリア



行っています。そのためか、顔も腕も日焼けで真黒です。ご本人の性格は、どちらかと言うと無口なのですが、仕事上お客様からの質問等があり、最初はどぎまぎしていたとのことですが、昨今はにこやかに笑顔で接客をされています。

周りの社員の方たちからも、優しく見守っていただいています。まだ試用期間中ですが、早く正社員になれるよう、職員も黒子となりしっかりと応援していきたいと思っています。(矢口)

神明福祉園だより

夏から秋へと少しずつ気候も変わってきましたが、まだまだ暑い日が続きますので体調管理には気を付けていきたいと思います。

福祉園では、

各グループで外出行事が行われています。プールに行ったり、食事に出かけたりなどしています。いつもと違う環境ではあり



ますが、笑顔たくさんの方の外出になっています。

後期に向けては旅行やEWFがありますので、それに向けての準備も着々と進んでいます。

次号では旅行や祭りの様子もお伝えできると思いますので楽しみにしてください。(高見)

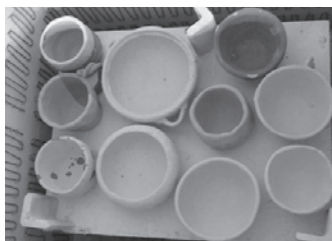
神明デイサービスセンターだより

だんだんと、秋らしい風になってきました。

秋といえば、イベントの秋。神明のお祭りは、11月ですが、真夏の暑い時期から、着々と準備を進めています。デイサービスは、講習会の成果を発表しますが、「気功」では、昨年末から始めた動作のまとめ部分に差し掛かり、(鳥の)雁に見立てた動きに苦戦しています。

「音楽」では、発表曲の選定をし、今年度に歌ってきた曲の他にお祭りに向けて、新たに挑戦する曲も採用されました。

「フラ」では、復興支援ソング「花は咲く」の振り付けを覚え、当日は



東北や来場者に元気を届けたいと頑張っています。

その他に「絵画」「絵手紙」

「陶芸」の作品も出しますので、自分で納得できる作品にすべく、

何度も修正をしながら、完成に近づけています。

その他、自主活動時間に作った「エコクラフト」や「革細工」なども展示します。

力作が勢ぞろいする予定ですので、楽しみにして下さい。

そして、デイの名物といえば、ひかりちゃんの飾りです。

今年も様々な素材で、キャラクターを作っています。

目玉は、東北をイメージした七夕飾りで、デイサービスで行うチャリティバザーに飾る予定です。

・・・と、秋は何かと忙しいですが、11月10日(日)に行われるEWFひかりちゃん祭り♪みんな集えば幸せいっぱい♡に是非、お越しください！(白井)



神明福祉作業所だより

残暑が厳しい季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。神明福祉作業所では、今年度から外作業に力を入れています。

あおぞらグループは、6月から千住大橋にある喫茶店「妙好」で、希望された利用者の方が週4日間をシフト制で働いています。仕事内容は、食器の準備や机拭き、食器洗いなどを行っています。はじめは緊張されていましたが、回数を重ねるにつれ、緊張もとれてきました。指導員の方も優しく教えてくださるので、今では行くのが楽しいようです。

かりんグループは、今まで施設内で行ってきた看板作業を、7月から設置場所の「兵和通り商店街」で行っています。

施設を出て地域の中で作業する事に對して緊張されていましたが、作業内容の変更はない為、職員の指示のもと頑張ってくれました。

今後も、現在行っている作業だけでなく、新しい作業も取り入れながら、皆で協力して、神明福祉作業所を盛り上げていきたいと思っています。(千葉)

グループホームオハナだより

9月に入っても残暑厳しく、まだまだこの暑さと付き合って行かなければならないようです。

連日の暑さで利用者の方の体調が気にかかります。夏の疲れが出る時期でもあるため、充分な体調管理に心がけていこうと思います。

8月1日はオハナの誕生日です。今年もちよっぴり豪華なお食事とケーキでお祝いをしました。ついこの間、開所したような気がしますが9歳のお誕生日を迎えました。

あらためて、月日の流れの速さとしての9年の歴史の重みを感じます。

また、8月12日は暑気払いをしに近くのファミリーストランにみんなでお食事会に出かけました。みんなとても良い顔をしており、楽しいひと時を過ごしました。

これから、もう少し涼しくなったら、秋を感じにお散歩に出かけたいと思います。

今後共よろしく願います。

(永山)

あいのわ支援センターだより

今年の夏は連日の暑さで体力も気力も消耗してしまいましたが、皆様はど

う過ごされましたか。

あいのわ支援センターでは、谷中ハウス・綾瀬ハウス合同で8月13日に暑気払いを行いました。当日は8月の誕生日会も兼ねて、皆さんの食べたい物のリクエ

ストにより焼肉、ジュージュー、花火でワイワイと盛り上がりま

した。終わった後は部屋が焼肉の匂いで充満しましたが、そんな部屋の香りも夏の良い思い

で・・・暑い夏の楽しいひと時になりました。

神明谷中分室では、8月27日にサマーパーティーを行いました。

そば打ちをボランティアの方に教えてもら

いながら、そば打ち体験をしました。弾力のあ

る生地に、気合を入れながら、美味しくなるよ



うにみんなでコ

ネコネ混ぜ混

ぜ。当日はご家族の方にも参加

をしていただき、最後の麵切りはお母さんたちに行ってもら

いました。さすが主婦!!

太いのから細いのまで取り揃えて切ってくれました。

お母さん達に「頑張れ」とエールを送る利用者の皆さん!!家族愛ですね。

出来上がった蕎麦は、自分たちで作ったこともあって素晴らしく美味しかったです。

「今度は暖かい蕎麦を食べたいね」と早くも第2弾の声も・・・夏の終わりの楽しいパーティーになりました。

暑い夏も終わり、いよいよ秋本番です。芸術の秋、食欲の秋、恋する秋、読書の秋・・・

色々な秋がありますが、充実した秋にしたいですね。

(永池)



第42回タートルマラソン国際大会 兼 第16回バリアフリーマラソン大会 in 足立

◇日時 10月20日(日)

午前8時〜午後2時

- ・ 10kmマラソンスタート 10時20分
- ・ 5kmマラソンスタート 10時30分
- ・ 5kmウォーキング 10時30分

◇場所 荒川河川敷・虹の広場など

スポーツの秋が到来しました。今年は、どんなドラマが待っているか楽しみます。法人各事業所からも多くの利用者の方、職員がエントリーしています。関係者の皆さんの応援をお待ちしています。

法人後援会も毎回出店しランナーを応援していますが、今年は「竹の塚あかしあ」の出店当番になっています。お店の方にも是非お立ち寄りください。

清々しい秋空の下、共に走り・歩き・応援して、終わった後の美味しいビールと料理で乾杯しましょう。



投稿欄

（俳句・川柳など募集中です）

川べりの 夏山体験 子等の声

秋山 啓司

この一句

「閑かさや 岩にしみ入る 蟬の声」

松尾 芭蕉

「山寺」の愛称で親しまれている山形市の立石寺に、芭蕉が1689年に訪れたのちに詠んだ句といわれている。
山中は奇岩、溪流に富む。登りの石段、坂道は結構きついが、途上の五太堂からの眺めは絶景である。（秋山）

後援会だより

（平成25年7月～8月） 敬称略、順不同

◆特別会員（1口1万円）

山崎智也、大川博司、大川恭子

◆団体会員（1口5千円）

西加平郵便局局长 河西功

◆一般会員（1口3千円～5千円）

重田久美子

◆寄付者

野澤力ツ代、橋本幸子、高橋さく子

鈴島宏治、西村文雄、渡辺和彦

●竹の塚あかしあの杜「なごみ」・谷中支援センター

短期入所事業利用状況（平成25年7月～8月）

利用人数	185名	内児童	27名
延べ利用日数	649泊	内児童	120泊

編集後記

季節は秋に入り、猛暑日が続いていたことを忘れてしまいがちになりますが、農作物への影響は大きく、値上げの秋になってしまいました。来春には消費税の値上げも予測されていて、生活には厳しい状況が続きます。今回の消費税の値上げの目的は、社会保障制度改革と一体のものと言われています。現在、厚生労働省の「障害者の地域生活の推進にかかる検討会」において、来年の4月から実施される「総合支援法の2つの施策について」協議が熱く行われています。ケアホーム・グループホームの一体化のなかで、居宅支援事業者によるホーム生活者へのサービス提供が可能となります。これにより、介護給付費単価について変更が行われますが、現在協議中となっています。また、重度訪問介護の対象者が広がり、これまでの重度肢体不自由者から、重度の知的・精神障がい者も対象となり、その条件について協議が行われています。

利用者のニーズにより、生活を築くためには必要な制度改定です。ケアホームの運営が改善されるような介護給付費単価になると良いのですが、こうした内容に消費税の増額分がいかされることを願います。
（渡邊）



★今年も多くの皆様の後援会へのご加入、ご寄付、誠に有り難うございました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

●後援会加入のおねがい●

当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行っております。

一人でも多くの方々にご賛同いただき、後援会への加入ご支援をお願い致します。申し込み・お問合せは後援会事務局 電話（3849）1188まで